
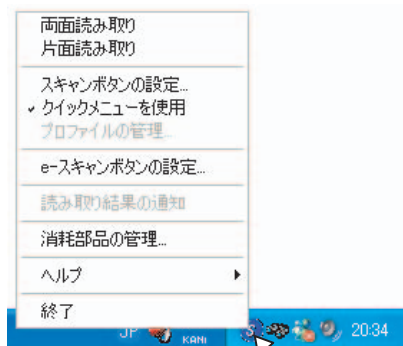


ScanSnap Manager アイコンについて

ScanSnap の動作は、すべて ScanSnap Manager で管理されています。

ScanSnap Manager は、通常、Windows 画面の右下にあるタスク バーにアイコン  として登録されています。

このアイコンをクリックすると、以下のメニューが表示され、読み取りを開始したり、原稿を読み取る時の設定を変更したり、消耗品を管理することができます。




右クリックメニュー







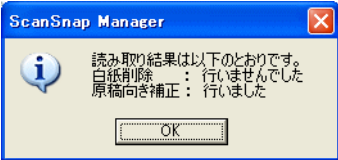
左クリックメニュー




■ 右クリックメニュー

ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックすると表示されるメニューです。

以下のような項目があります。


項目名	機能
両面読み取り	両面読み取りを実行します。その他の設定は、[スキャンボタンの設定] に従います。
片面読み取り	片面読み取りを実行します。その他の設定は、[スキャンボタンの設定] に従います。
スキャンボタンの設定	「スキャンボタンの読み取りと保存に関する設定」画面を表示します。 [スキャン] ボタン  で読み取る際の、設定を行います。 ⇒ 「読み取り設定を変更するには」(83 ページ)
クイックメニューを使用	クイックメニューモード/左クリックメニューモードの切り替えを行います。 [スキャン] ボタン  で読み取る際の、操作モードを設定します。 ⇒ 「3.1 操作の流れ」(38 ページ) を参照
読み取り設定の管理	「読み取り設定の管理」の画面を表示します。 [スキャン] ボタン  で読み取る際の読み取り設定の管理を行います。 ⇒ 「読み取り設定を保存するには」(109 ページ)
e- スキャンボタンの設定	「e- スキャンボタンの読み取りと保存に関する設定」画面を表示します。 [e- スキャン] ボタン  で読み取る際の、設定を行います。 ⇒ 「読み取り設定を保存するには」(109 ページ)
読み取り結果の通知	読み取った後に、白紙削除 (97 ページ) / 向き補正 (98 ページ) を行ったかどうかを、以下の通知画面で表示します。 
消耗部品の管理	「消耗部品の管理」の画面を表示します。 消耗品を交換した際に、消耗品カウンタのリセットを行います。 (「第9章 消耗品/定期交換部品」(293 ページ) 参照)
ヘルプ	ヘルプ、バージョン情報、オンラインアップデート (307 ページ)、環境設定 (131 ページ) の画面を表示します。
終了	ScanSnap Manager を終了します。

■ 左クリックメニュー

ScanSnap Manager のアイコン  を左クリックすると表示されるメニューです。

現在保存されている読み取り設定を一覧表示します。

ここで、読み取りに使用する「読み取り設定」を選択することによって、あらかじめ準備しておいた読み取り設定に切り替えることができます。

この設定は、左クリックメニューモード時 (48 ページ) の [スキャン] ボタン  の設定に反映されます。

読み取り設定の作成、管理方法については、「4.3 読み取り設定を保存するには」(109 ページ) を参照してください。






左クリックメニューを表示したい場合は、右クリックメニューの「クイックメニューを使用」のチェックを外してください。「クイックメニューを使用」にチェックが入っていると左クリックメニューは表示されません。

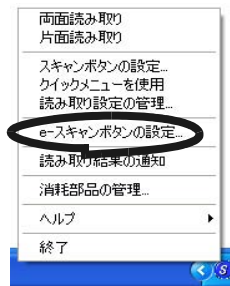
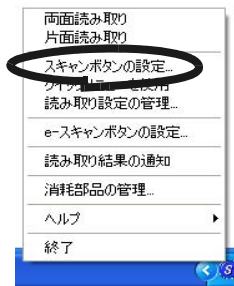
読み取り設定を変更するには

ScanSnap の読み取り設定を変更する場合は、右クリックメニューから行います。

以下に、設定を変更する方法について説明します。



1. タスクバーにある「ScanSnap Manager」のアイコン  を右クリックし、
[スキャン] ボタン  の設定を変更する場合は、[スキャンボタンの設定] を選択します。
[e-スキャン] ボタン  の設定を変更する場合は、[e-スキャンボタンの設定] を選択します。



⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。



スキャンボタンの
読み取りと保存に関する設定



e-スキャンボタンの
読み取りと保存に関する設定



「ScanSnap Manager」のアイコン **S** をダブルクリックするか、または、キーボードで [Ctrl] + [Shift] + [Space] キーを同時に押すことによって、「スキャンボタンの読み取りと保存に関する設定」画面を表示することもできます。

2. 「読み取りと保存に関する設定」画面の各タブで、読み取り設定を変更します。

以下の設定を変更できます。

- ScanSnap で読み取った後に起動するアプリケーション
⇒ 「[\[アプリ選択\] タブ](#)」(87 ページ)
- 読み取ったイメージの保存先 ⇒ 「[\[保存先\] タブ](#)」(91 ページ)
- 読み取りモード ⇒ 「[\[読み取りモード\] タブ](#)」(94 ページ)
(速く読み取るか、きれいに読み取るか、カラーで読み取るか、白黒で読み取るか、文字をくっきり読み取るか、白紙ページを自動的に取り除くか、文字列の傾き／向きを自動的に補正するか、原稿をどうセットするか、読み取り後継続するかなど)
- 読み取ったイメージのファイル形式 ⇒ 「[\[ファイル形式\] タブ](#)」(99 ページ)
(ファイル形式、テキスト認識指定、PDF ファイルのページ数指定、PDF ファイルのパスワード設定、PDF ファイルの電子署名・タイムスタンプ設定など)
- 読み取る原稿のサイズ ⇒ 「[\[原稿サイズ\] タブ](#)」(104 ページ)
(A3 キャリアシートの設定など)
- 読み取ったイメージを保存する際のファイルサイズ ⇒ 「[\[ファイルサイズ\] タブ](#)」(107 ページ)



スキャンボタンの設定と、e-スキャンボタンの設定では、設定できる項目が異なります。

スキャンボタンの設定は、操作モードが「クイックメニューモード」のときと「左クリックメニューモード」のときでは、設定できる項目が異なります。

設定できる項目の違いについては、「[付録 C \[スキャン\] ボタンと \[e-スキャン\] ボタンの機能差](#)」(315 ページ) を参照してください。

本節では、左クリックメニューモード時の「スキャンボタンの読み取りと保存に関する設定」画面を使って説明していますので、実際の画面と設定できる項目が異なる場合があります。

3. [OK] ボタン、または [適用] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取りと保存に関する設定が変更されます。

<設定項目>

以下に、それぞれの設定項目について説明します。

なお、設定できる項目は、[スキャン] ボタンか [e- スキャン] ボタンかで異なります。また、[スキャン] ボタンの操作モードが「クイックメニューモード」か「左クリックメニューモード」かでも異なります。

以下の説明では、わかりやすくするために、設定項目の右側に以下のマークを表示しています。

スキャン-クイック : [スキャン] ボタン (クイックメニューモード時) に設定できる項目

スキャン-左クリック : [スキャン] ボタン (左クリックメニューモード時) に設定できる項目

e- スキャン : [e- スキャン] ボタンに設定できる項目

※表示がない場合は、すべて設定可能な項目です。

● 読み取り設定の選択

スキャン-左クリック



ここで、あらかじめ準備されている「読み取り設定」を選択することによって、読み取り設定を切り替えることができます。

初期状態では、以下の「読み取り設定」が登録されています。

- 標準
- 名刺ファイリング OCR
(名刺ファイリング OCR がインストールされている場合にのみ表示されます。)
- 検索可能な PDF